## 2027~2034年度の長期マージン(長期)

2025年 3月 1日



## 1. 2027~2034年度

〔単位:MW〕

										「年12.1VIVV」	
連系線	方向	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	備考	
北海道本州間連系設備	北海道⇒東北	150	150	150	150	150	150	150	150	最大需要時の値(1月平日夜間)	
		330	330	330	330	330	330	330	330	マージン最大値(8月平日夜間)	
	東北⇒北海道	480	480	480	480	480	480	480	480	最大需要時の値(1月平日夜間)	
		570	570	570	570	570	570	570	570	マージン最大値(8月平日夜間)	
東北東京間	東北⇒東京	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450		
連系線	東京⇒東北	0	0	0	0	0	0	0	0		
東京中部間 連系設備	東京⇒中部	600	600	600	600	600	600	600	600		
	中部⇒東京	600	600	600	600	600	600	600	600		
中華ワーンノフ	北陸・関西向	0	0	0	0	0	0	0	0		
中部フェンス	中部向	0	0	0	0	0	0	0	0		
ル院フェンノフ	北陸向	算出条件等検討中※1									
北陸フェンス	中部・関西向	0	0	0	0	0	0	0	0		
88 <b>3</b> 7 \ 7	関西向	0	0	0	0	0	0	0	0		
関西フェンス	中部・北陸向	0	0	0	0	0	0	0	0		
関西中国間	関西⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	Ο		
連系線	中国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0		
関西四国間	関西⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	Ο		
連系設備	四国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0		
中国四国間 連系線	中国⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0		
	四国⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0		
中国九州間 連系線	中国⇒九州	0	0	0	0	0	0	0	0		
	九州⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0		

(注) 想定需要の見直し等により、マージンの値は変更となる場合がある(以降、同じ)

本資料において、昼間帯は8時~22時、夜間帯は0時~8時および22時~24時を表す

需給調整市場に係るマージンは、エリア外調達量が未定のため設定していない(以降、同じ)

表中のマージンは最大需要時の値を示すが、北海道本州間連系設備は、最大需要時以外でマージンが最大となると想定される断面の値も併せて示す。 マージンの値の内訳はシート3に記載

※1 2026年度に中地域交流ループ運用開始の予定のため検討中

## (参考) 北本連系設備の内訳(2027~2034年度)

## (説明)

- ・北海道⇒東北向きは、区分C1値をマージンとする。
- ・東北⇒北海道向きは、区分B1とC1のうち大きい値をマージンとする。

最大需要時

〔単位:MW〕

									C+177 . 1010 0 2
方向	区分	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度
	C1	150	150	150	150	150	150	150	150
北海道⇒東北									
	平日	150	150	150	150	150	150	150	150
	B1	480	480	480	480	480	480	480	480
	C1	380	380	380	380	380	380	380	380
東北⇒北海道									
	平日	480	480	480	480	480	480	480	480

マージン最大時

〔単位:MW〕

方向	区分	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度
	C1	330	330	330	330	330	330	330	330
北海道⇒東北									
	平日	330	330	330	330	330	330	330	330
	B1	570	570	570	570	570	570	570	570
	C1	470	470	470	470	470	470	470	470
東北⇒北海道									
	平日	570	570	570	570	570	570	570	570